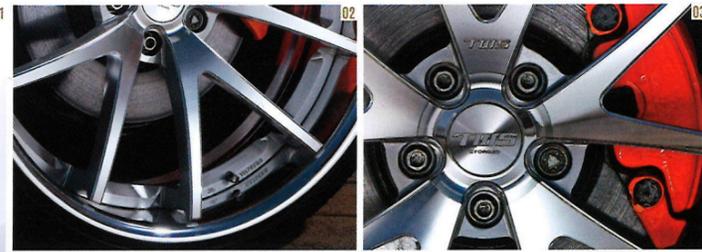




CALL>>TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY (タンエイシャホイールサプライ) [0766]86-0117 www.tws-forged.com  
 MCC-Complete (エムシーシーコンプリート) [048]526-1514 mcc-complete.wixsite.com  
 PHOTO>>RYOTA SATO (佐藤亮太/sakas) TEXT>>DAISUKE WATANABE (渡辺大輔)

# TWS Reizend WS05

ティエダブルエス ライツェントダブルエス05



01. ライツェントシリーズは、TWSの技術力が生きる鍛造ディスクと鍛造リムを組み合わせるウェルドジョイントによる2ピース構造。極細のツインスポークデザインは、鍛造ホイールならではの、スポーティなイメージを作り上げている。02. インセットやディスク形状などを選択できるため、深リムのセッティングも思いのまま。03. 鍛造成形されたディスクをマシニングで削り出す作業は職人技。フィニッシュに至るまですべて国内生産される品質は、海外ブランドが主流の今だからこそセンスが主張できるアイテムと言える。

SIZE	RIM	HOLE-PCD	PRICE (税別レギュラーカラーのみ)
19	8.0~10.0J	5-114.3 ※別注 5-112.5-120	11万~11万4000円
20	8.0~11.0J	5-114.3 ※別注 5-112.5-120	12万7000~13万3000円

●構造: 鍛造2ピース ●カラー: フラットブラック、バレルクリリアII (パーソナライズメニューは価格アップあり) ●付属品: TWSセンターキャップ、バルブ

## さらりと鍛造ホイールを履きこなすおしゃれ感



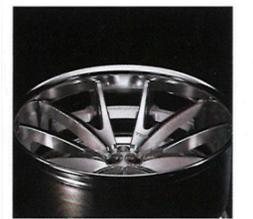
■SPECIFICATIONS Audi A5 Sportback  
 WHEEL TWS>>Reizend WS05 F&R:20x9.5J Finish: Brushed  
 TIRE FALKEN>>AZENIS FK453 F&R:235/30ZR20  
 SUSPENSION KW>>Ver.2 Adjustable Coilover  
 EXHAUST Freiheit>>美響  
 EXTERIOR Next Innovation>>Front Under Spoiler,Audi>>RSGrill

## ブランドカの信頼はデザインに並ぶ機能性である!

クルマ好きにとってカスタムは趣味であっても、実用車を兼ねていることが多い。そのため普段使いと個性の主張をバランスさせることは、センスの見せ所ともいえるポイント。そんな時、最も注意したいのがホイールの選択だ。ブランドやデザイン、さらにサイズといった選択基準は人それぞれ違うが、確実に言える基準点はそのブランドバリュー。有名な人気といった基準ではなく、信頼性といったほうが分かりやすいだろう。その点において、TWSのブランド力は、並み居る高級輸入ホイールに対抗できるメイド・イン・ジャパンの最高峰といえる。デザイン性といい、加工精度の信頼性といい、世界のトップクラスという定評があり、その鍛造技術を

背景にF1マシンの足元にも供給するブランドであればなおさらというもの。オーナーの松本サンは、このライツェントWS05の5本のツインスポークデザインにひと目惚れしたという。鍛造ならではの細く研ぎ澄まされたスポークとやや逆ぞり気味のディスクデザイン。そして高級ホイールならではのウェルドジョイントされた鍛造リムと、どこをとってもA4の上質感とエレガント性にマッチしている。もちろん、きちんとフェンダーのツラに合わせた履きっぷりもあなどれないインストールとなっている。オーナーの松本サンは、このライツェントWS05は間違いなかったという。クルマ全体のコーディネートは実にシンプル。ゴ

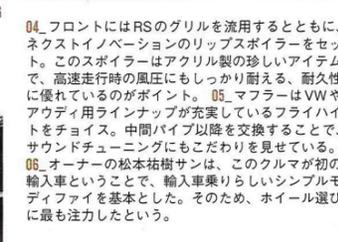
ルフに出かける時に人や荷物で満載となることから、車高はあくまでもマイルドに抑えている。サスキットはKWバージョン2をセットした。そしてネクストイノベーションのフロントリップを組み合わせ、サラッとスポーツテイストをプラス。RSグリルやマフラーといった小技を効かせながらも、ジェントルな雰囲気でもとめあげている。これもまた、足元を飾るホイールが間違いのないアイテムだからこそだ。足元でセンスが問われるシンプルモディファイでは、ホイールのデザインこそが重要なのだ。なお、このモデルは3フェイスデザインとしており、通常フェイス、コンケーブ、ディープコンケーブで構成され、モディファイのイメージに合わせて選べる。



スタンダードフェイス

コンケーブフェイス

ディープコンケーブ



バレルクリリアII

フラットブラック

パーソナライズ stゴールド

04. フロントにはRSのグリルを流用するとともに、ネクストイノベーションのリップスポイラーをセット。このスポイラーはアクリル製の珍しいアイテムで、高速走行時の風圧にもしっかり耐える。耐久性に優れているのがポイント。05. マフラーはVWやアウディ用ラインナップが充実しているフライハイトをチョイス。中間パイプ以降を交換することで、サウンドチューニングにもこだわりを見せている。06. オーナーの松本祐樹さんは、このクルマが初の輸入車ということで、輸入車らしいシンプルモディファイを基本とした。そのため、ホイール選びに最も注力したという。